令和９年度　広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験　専門科目
教育科学専攻　教授学習科学プログラム　教授創成科学コース　音楽教育学分野

出題の意図等

音楽教育学分野では，学校教育の教育内容や教育方法に関する基本的な専門的知識・技能を共通の基盤としつつ，自身の研究課題に取り組むための専門的知識・技能を有する人材を求めている。そのため，共通問題と，研究領域ごとの選択問題を設定している。それぞれにおける出題の意図等は，下のとおりである。
なお，本科目の問題は，一義的な解答が示せない記述式の問題に該当する。解答の多様性や独自性は大学院入学試験における重要な評価ポイントであるため，解答又は解答例の記載は省略する。

問題Ⅰ　共通問題（音楽教育学）

音楽教育学に関する事項について論じることを求める問題である。
（解答のポイント）音楽教育学における重要な概念について，その背景等も含めて理解しているか，音楽教育学の観点から，自らの考えを適切に表現できているかを評価する。さらに，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

問題Ⅱ　共通問題（音楽学）

音楽学に関する様々な事項に関する知識と説明力を問う問題である。
（解答のポイント）出題された項目について，その特徴や学問的背景，歴史的背景等も含めて理解しているか，問題文に沿って適切に論じているかを評価する。いずれにおいても，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。

問題Ⅲ　選択問題（音楽教育学）

音楽教育学に関する事項について論じることを求める問題である。
（解答のポイント）音楽教育学における重要な概念について，その背景等も含めて理解し，音楽教育学の観点から適切に説明しているか，自らの考えを適切に表現できているかを評価する。さらに，論理的に矛盾なく構成された解答であることが重要である。